

統計資料における「販売」と「需要」の違い

日本LPガス協会

分類	詳細説明	更新頻度
当会の統計における 「販売」	<ul style="list-style-type: none"> ● 日本国内のLPガス元売会社(当会会員および石油精製会社等)が「販売」を行った数量の集計値です。 ● 「需給月報」の販売量を都道府県まで落とし込んだ統計が「都道府県別販売量」になります。 ● LPガス卸売会社および小売会社が販売した数量は、当該統計ではカウントしておりません。 ● LPガスの流通構造に起因する、ダブルカウント分(一度販売したものを買い戻して再び販売した分)が一部含まれています。 ● 従いまして、LPガスが実際に使用された「消費量」よりも、数量が膨らむ傾向にあります。 	1回/月 (毎月15日前後)
当会の統計における 「需要」	<ul style="list-style-type: none"> ● ここでの「需要」とは、国内におけるLPガスの「消費量」と呼べる数量を指し、毎年資源エネルギー庁が取り纏めている、「石油製品需要見通し」に基づくものです。 ● 「石油製品需要見通し」の需要では、足元の年度を「実績」、期中の年度を「実勢」、5年度先までの想定値を「見通し」と呼びます。 ● 過去分の需要実績は、「需給推移」のファイルからご覧になれます。 ● 当該統計の数量には、「販売」にあるようなダブルカウント分はありません。 ● 当該統計は、都道府県別の算定は行っておりません。 ● 上記までの通り、統計の取り方に違いのあることから、同一年度であっても「販売」と「需要」の数量は一致しません。 	1回/年 (毎年1月下旬～2月頃)